

新型コロナ感染症対策に！適温配膳車用 簡易型トレイ

ディスプレイザブルトレイ販売開始

株式会社Fujitaka(本社:京都府京都市、代表取締役:高井茂行)は、ディスプレイザブルトレイ(簡易型の適温配膳車用トレイ)の販売を開始いたします。

弊社では、病院・介護施設で給食を配膳する適温配膳車を製造販売しております。新型コロナ病棟向けにディスプレイザブルトレイを開発。今年9月より正式販売をスタートいたします。

ディスプレイザブルトレイは、適温配膳車用の段ボール製の組み立て式トレイです。道具不要で簡単に組み立てられ、在庫保管にも場所を取りません。



●適温配膳車での使用イメージ

●商品化の経緯

弊社、適温配膳車のユーザー様より、「コロナ病棟では使い捨て食器を使用し食事後の食器はそのまま廃棄できるが、トレイは都度廃棄という訳にはいかない。トレイを再使用するために感染リスクの不安を抱えながらの消毒洗浄作業が負担となっている」と相談を受け、ディスプレイザブルトレイを開発。商品化に至りました。

また、病室への食事提供は看護師が行う事が多く医療機関がひっ迫している状況の中、ディスプレイザブルトレイを採用いただくことで、食事後のトレイ回収といった看護師の業務負担の軽減にもつながると考えております。

●今後について

ディスプレイザブルトレイは、コロナ病棟での使用だけでなく、災害用の備蓄品としてのニーズなど、幅広いシーンでの活用を期待しております。

そして私たちFujitakaは、コロナ禍において医療の第一線だけでなく、食事提供のシーンでご苦労されておられる方々の感染リスクと作業の軽減を目指した商品提供に取り組んでまいります。お客様に最適な新型コロナウイルス感染防止ソリューションを全国規模でご提案・ご提供いたしております。ご相談はweb会議での対応も受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。

●特長

- 組み立て式で在庫保管は省スペース
- 両面撥水加工※1
- Fujitaka製適温配膳車に収納確認済み※2

※1 防水ではありません。極端な濡れ、長時間の放置は避けてください。

※2 Fujitaka製以外の適温配膳車への収納については、確認をしておりません。



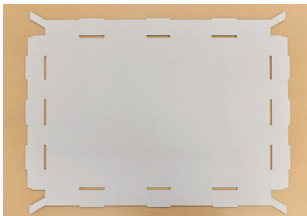
Fujitaka製適温配膳車
和(なごみ)

●仕様



組立外形寸法

450×325～330×15(mm)



組立前

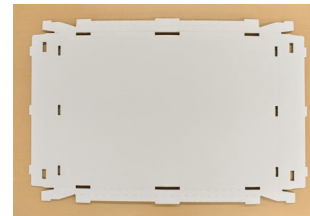


組立後



組立外形寸法

450×320～325×長辺15/短辺30(mm)



組立前



組立後

その他、300×300(mm)や410×290(mm)サイズもご用意しています。※配膳車非対応

●価格

○タイプA

お試しパック10(白5枚+キャメル5枚)	2,750円
白(100枚/箱)	13,200円
キャメル(100枚/箱)	12,760円

○タイプB

お試しパック5(白5枚)	1,650円
白(100枚/箱)	12,760円

【会社概要】

商号 / 株式会社Fujitaka
 本社所在地 / 京都市下京区東塩小路町606 三旺京都駅前ビル7F
 代表者 / 代表取締役社長 高井茂行
 創業 / 昭和50年1月10日
 資本金 / 1億円

【連絡先】

担当者 / 経営企画部 太田浩史
 TEL / 075-371-9900
 FAX / 075-371-9905
 Eメール / hiroshi-ohta@fujitaka.com

※写真データ等はメールにて送信致します。お気軽にお問い合わせ下さい。